

予算	款	項	目	決算書	
	4	1	5	204	頁

目名
上水道費

事業名称
水道事業

1. 概要

目的	安全な飲料水を安定的に供給する	対象	給水区域内の住民
事業概要	○水道事業 ・上水道特別会計への補助金(2,176千円) ・上水道特別会計への出資金(4,041千円) ・簡易水道特別会計への繰出金(111,671千円)		

臨/経	細事業名称	事業内容（主な経費等）		予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	水道事業	簡易水道特別会計繰出金	繰出金	117,888	117,888				117,888	3
計				117,888	117,888	0	0	0	117,888	

## 2. 指標設定

成果指標	指標名	安定的に飲料水が提供されている人口割合	目標年度	H27	指標の設定理由			
	数値	62%			総合計画／後期基本計画において、基本施策(3-1-2)の目標としているため			
活動指標	指標	a	水質検査	b	漏水、施設修理	c		d
	数値	目標	年12回	目標	随時	目標		目標

## 3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H22	H23	H24
安定的に飲料水が提供されている人口割合	%	60.9 %	61.6 %	62.0 %
		98.2 %	99.4 %	100.0 %

活動指標名	単位	H22	H23	H24
a	水質検査	12回	12回	12回
		100.0 %	100.0 %	100.0 %
b	漏水、施設修理	件	件	件
		100.0 %	100.0 %	100.0 %
c		—	—	—
d		—	—	—

## 4. 課題と対応

課題
組合、個人の水道施設があり、加入金や使用料等の経費から加入促進に苦慮している。
対応（改善点等）
加入促進のため施設維持管理面や安全性・安定性を啓発していく。

## 5. 事業費・・・H22～H24（決算額）、H25（予算現額）

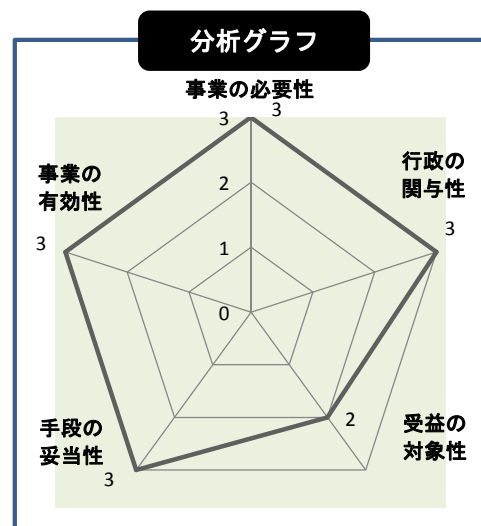
決算額（千円）		H22	H23	H24	H25
		197,141	137,945	117,888	115,620
うち経常経費		197,061	126,408	57,693	56,583
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他	2,415			
	一般財源	194,726	137,945	117,888	115,620
うち経常		194,646	126,408	57,693	56,583
事業費に係る人件費		3,153	1,290	429	436
事業費に係る人役		0.72	0.30	0.10	0.10

## 6. H26年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
水道事業運営のため

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 水の安全性の確保と安定供給が必要である
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 多くの市民に対し、安全な飲料水が安定的に供給する必要がある
③ 受益の対象性	事業対象の確認	2 未給水区域人口と施設工事との関係で市民全体への事業実施は不可能である
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 水の安全性の確保のための水質検査や安定供給のための漏水、施設修理は適切な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 目標通りの成果があがってきている



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	適切及び効果的な事業実施を図ること。